

## 平成25年度合同部会・合同委員会開催される

—— 各部・委員会の活動方針・活動計画がまとまり  
全連小の基盤となる活動が新たにスタート ——

6月11日(火)、午前10時30分よりホテルフロラシオン青山において対策、調査研究、広報、庶務、会計の5部による合同部会が開催され、引き続き午後1時30分より対策部4委員会、調査研究部6委員会、広報部4委員会の合同委員会が開催された。

各部・各委員会では組織づくりと具体的な活動方針・活動計画の検討・作成がなされ、本年度のスタートが切られた。

### 平成25年度 合同部会あいさつ(要旨)

会長 堀竹 充

対策、調査研究、広報、庶務、会計の5つの部会、そしてその後の合同委員会から、全国連合小学校長会の活動が始まる。全連小活動の柱には、様々な課題に対しての意見表明・要望活動を行う対策部、その根拠になる調査を行う調査研究部、これを支え広く会員に伝える広報部、活動の大元になる基金管理を含めた会計部、そして活動の円滑な進行に関わる庶務部があり、今年度の活動についての協議と計画立案を進めていただく。

また、教育再生実行会議で第3次提言まで出されており、第1次提言については、今夏を目途に中央教育審議会で具体的対応の方向性が示されるという報道もなされている。つまり、今回の教育改革は、そのスピードが極めて速いということである。この状況に対応していくために、全連小としては、早い時点で様々な情報を集め、具体的戦略としてどのような要望をし、そしてその根拠となるデータをもっているかということが課題となる。合同部会にお集りいただいた皆様には、各部の方針の確認と同時に、今後の方向性を明確にして本年度の活動ができるようお願いする。

教育改革への対応は、本日の会にかかっているとんでも過言ではないと考える。限られた時間の中だが、よろしく願います。

### ～ 各部会の構成並びに開催日 ～

	部長	副部長	書記	部会開催日
対策部	高橋 俊明	大磯 宏	岡根 茂	9月5日 11月29日
調査研究部	小泉 与吉	樋口 美根夫	後藤 良秀	9月24日 11月26日
広報部	大橋 明	種村 明頼	清水 英明	9月12日 11月22日
庶務部	宇田 英弘	池田 浩夫	吉澤 一喜	11月20日 1月30日
会計部	長谷川 敬剛	高瀬 浩	島崎 雅彦	11月29日 2月7日

# —— 各種委員会の活動方針並びに活動計画・内容 ——

## 対 策 部

- 1 標準法委員会** 委員長 樋 口 昇  
活動方針 教職員の配置改善の状況と少人数指導等の実施状況、司書教諭や養護教諭等の配置状況、非常勤職員の導入と活用状況について調査研究を行い、今後の教職員配置改善計画に向けた基礎資料を得る。
- 活動内容 ① 調査項目の検討、調査用紙の作成・実施  
② 調査結果の集計・分析、経年変化の追跡  
③ 調査内容及び提言のとりまとめ
- 2 施設設備教材等委員会** 委員長 中 澤 正 人  
活動方針 学習指導要領の確実な実施に向けた施設設備、教材の整備・充実、活力ある学校づくりのための施設設備、コンピュータの設置や運営に関する状況、学校図書館の新しい在り方について調査・分析をする。また、児童の安全にかかわる施設設備や人的な措置等についての調査・分析を行う。
- 活動内容 ① 活動計画の策定、調査項目の検討、調査用紙の作成  
② 調査内容の集計・分析  
③ 報告内容の整理と提言・要望事項の整理  
④ 次年度における調査の方向の検討
- 3 教員養成委員会** 委員長 宮 澤 晴 彦  
活動方針 優れた人材を確保するための教員採用制度や教員免許更新制、望ましい教員養成(教職大学院)・教育実習の在り方等について、都道府県教育委員会の方針・施策や校長の考え方を経年で調査する。
- 活動内容 ① 都道府県教育委員会を対象として、教員採用制度・教職大学院制度の現状と教員免許更新制への対応の状況について調査を実施し、集計・分析・考察を行う。  
② 小学校長を対象とした調査を実施し、教員免許更新講習や教育実習の在り方について、現状と課題を調査し、集計・分析・考察を行う。
- 4 給与年金等委員会** 委員長 加 藤 敦 彦  
活動方針 校長及び教職員の処遇改善に資するために、次の調査を行う。
- ① 管理職及び教職員の処遇改善  
② 年金制度  
③ 給与・手当・賞与等の減額
- 活動内容 ① 調査課題を検討・作成し、各県の校長会に調査を依頼する。  
② 結果を集計し、全国の動向を把握する。  
③ 調査結果を分析し、改善の方向を明らかにする。

## 調 査 研 究 部

- 1 教育改革委員会** 委員長 喜 名 朝 博  
活動方針 国民の信託に応える小学校教育の役割と時代の進展に即応する小学校教育の課題について調査研究を行い、各校長の対応の実態を分析し、今後の各学校における経営資

料として提供する。

**活動内容** 以下の内容について、質問事項の検討、回答用紙の集計・分析、研究のまとめ、課題の整理を行う。

- ① 国民の信託に応える小学校教育の在り方や学校評価の在り方に関する課題
- ② 各都道府県における学力調査の結果を生かした学力向上や授業改善の取組に関する課題
- ③ 教員の資質能力の向上や子どもと向き合う環境づくりに関する課題
- ④ 少数数学級の推進、第2期教育振興基本計画や教育再生実行会議への対応等の新たな教育改革・教育施策に関する諸課題

## 2 教育課程委員会

委員長 佐島 規

**活動方針** 新しい時代に即応する教育課程の立案と実施に伴う課題について、対応の現状と課題を調査・分析し、提言資料の作成及び各都道府県における実践に役立つ資料の作成を行う。

**活動内容** 以下の内容について、調査研究及び資料の作成を行う。

- ① 教育内容に関する主な改善事項や時数の確保に関する課題
- ② 豊かな心や健やかな体の育成に関する課題
- ③ 防災教育と交通安全教育の指導に関する課題
- ④ 教育課程の編成や学習評価の改善に関する課題

## 3 現職教育委員会

委員長 鈴木 知徳

**活動方針** 現職教育における「時代の進展と社会の変化に即応した教職員の資質能力の向上を図るための課題」について調査・分析を行い、その成果をもとに現職教育の充実や実践のための資料を作成し、提供する。

**活動内容** 以下の内容について、調査を進める。

- ① 校内研修の充実と指導教諭の活用の現状と課題
- ② 初任者研修・現職研修及び臨時的任用教員の研修に関する課題
- ③ OJTの推進状況と実施上の課題

## 4 人権教育委員会

委員長 鈴木 邦夫

**活動方針** 人間尊重と個性重視の視点に立った人権教育推進上の課題について、研究実践や資料をもとに調査・検討し、明らかにする。

**活動内容**

- ① 教職員の人権感覚を高める全体計画や学校環境の在り方
- ② 児童の人権意識を高める学級経営や授業内容・方法の在り方
- ③ 家庭・地域への啓発の在り方

## 5 特別支援教育委員会

委員長 太田 裕子

**活動方針** 特別な教育的支援を必要とする児童の自立を促し、社会の一員としての資質を育てる教育を推進する上での現状と課題について調査し、分析・考察して、課題解決や指導上の参考に供する。

**活動内容**

- ① 発達障害のある児童に対する各校の指導体制、指導内容等についての調査研究
- ② 就学相談上の課題と共生社会の構築に向けた調査研究

## 6 健全育成委員会

委員長 對馬 洋

**活動方針** 健全育成に関する諸問題は依然として学校経営上の大きな課題である。健全育成に関する調査研究を実施し、分析・考察して、課題の解決や指導上の参考に供する。

**活動内容**

- ① 教員の生徒指導能力の向上のための課題

- ② 携帯電話やインターネット等に関わる犯罪の現状と課題
- ③ 学級経営上の諸問題及び「小1プロブレム」の現状と課題
- ④ 児童虐待に関する現状と防止のための課題
- ⑤ いじめや不登校問題についての現状と課題

## 広 報 部

### 1 機関誌編集委員会

委員長 遠藤 真 司

**活動方針** 当面する学校経営上の諸課題の解決に役立つ情報の提供並びに全連小の組織の強化と活動の充実を図るために、機関誌を発行し、会員の学校経営に資する。

**活動内容** 機関誌『小学校時報』を毎月発行する。

- ① 年間共通主題「人間性豊かな児童の育成を図る学校経営」のもと、全国の広報担当者から寄せられた意見をもとにした特集題により、教育論壇と実践事例を紹介
- ② 全連小の総会、研究大会などの活動を紹介
- ③ 「教育ニュース」や「各地区校長会の動き」などを紹介

### 2 シリーズ等編集委員会

委員長 小 黒 仁 史

**活動方針** ① 学校経営に関する研究資料の提供をする。

- ② 全国各都道府県の先進校の学校経営及び研究活動に関する情報提供をする。

**活動内容** ① 教育研究シリーズ第51集の普及

- ② 教育研究シリーズ第52集『新たな時代の知と豊かな人間性を育む学校経営Ⅱ』の編集・刊行準備（平成26年5月刊行）
- ③ 教育研究シリーズ第53集の主題、副主題、内容構成の企画・検討
- ④ 『全国特色ある研究校便覧』（平成26年・27年度版）の企画・編集

### 3 速報委員会

委員長 三 田 盛 久

**活動方針** ① 正確な情報収集を行い、学校経営に資する情報をいち早く会員に届ける。

- ② 読みやすく、役に立つ速報を目指す。

**活動内容** 年間6回「全連小速報」を発行する。内容は以下のとおりである。

- ① 「第65回総会と第214回理事会」「各委員会の活動方針と活動内容」「第1回小学校長会長連絡協議会」「第65回全連小三重大会と第215回理事会」「第2回小学校長会長連絡協議会」「第216回理事会」
- ② 新しい課題や情報についてはその都度検討し、速報する。

### 4 ホームページ委員会

委員長 木 村 和 夫

**活動方針** ① 全連小の活動や主張をインターネットによって会員及び社会一般に迅速に情報提供することを目指す。

- ② 会員のニーズを的確に把握して見やすいホームページを目指す。

**活動内容** ① 全連小各部・各委員会活動、広報部各委員会の情報、著作物、全連小関連の情報を掲載する。

- ② 「特色ある学校の紹介」の改訂・更新を行う。
- ③ 各地区・各都道府県校長会の情報を掲載する。
- ④ 見やすいレイアウト、必要な情報へのリンクを充実させる。
- ⑤ トップページ「学校紹介」は、今年度も「がんばれ東日本」をテーマとして、被災した地域等でがんばっている学校と、全国から公募した学校を紹介する。

本年度も委員会活動について、各都道府県小学校長会並びに調査対象該当校や執筆・情報提供校の温かいご理解・ご協力をぜひお願い申し上げたい。